

あなたにそして自分にも

どんまいどんまい



水上社長のおかげで最高の鹿児島旅行でした♪



水上金属株式会社の水上社長と鹿児島県庁最上階のレストランで記念写真を撮らせて頂きました。今回の鹿児島旅行は水上金属株式会社様のご招待を頂いた旅行でした。

私はNHKの大河ドラマ「西郷どん」を毎週楽しみにして見ていましたので、今回の鹿児島旅行は絶対に私が参加したいと思っていました。

それに、旅行の中で、一日だけ自由行動をとらせて頂き、中学校時代の同級生が住んでいる徳之島にも行きたいと思っていました。

私の自分都合の勝手な行動をお願いしたら、水上社長から許可が下りたので、鹿児島旅行とダブルで楽しみにしていました。

私は西郷隆盛という歴史上の偉人に大変興味がありました。

何故、自分が命がけて自分の人生をかけて成し遂げた明治維新後の新政府に負けるとわかっていたはずの西南戦争を起こして、自決してしまったのか

を知りたいと思っていました。

きっと現地に行けば、いろんな資料から当時の西郷隆盛の自分の命をささげてしまう程の覚悟が見えて来るのではないかと感じていました。

羽田空港から鹿児島空港に着き、全国からのお客様と合流して観光バスに乗り、最初に行ったのは、知覧特攻平和会館でした。

この知覧特攻平和会館では、第二次世界大戦末期の沖縄戦で、人類史上類のない爆装した飛行機もろとも敵艦に体当たりした陸軍特別攻撃隊員の皆様の遺影、遺品、記録等の貴重な資料を収集して保存展示されていました。

私は平和会館の中にはいい、特攻戦死された隊員の皆様の家族に当てた手紙や特攻に出撃する前夜の苦悩が綴られた遺書などを拝見して、胸が苦しくなりました。

どの手紙も筆で書かれていて、どなたの手紙も達筆で、文章もしっかりしていて、優秀な方々ばかりだったのだろうと息苦しくなる程の重圧を感じました。

私は、改めて今の自分がどれほど幸せなのか痛感させられました。

その後は初日に宿泊する指宿温泉の指宿白水館に向いました。

到着すると、他のお客様は皆さん名物の「砂蒸し温泉」に行かれたようでした。

私は、明日一日単独行動で徳之島に行く為に、指宿温泉から鹿児島空港に向かう為のレンタカーの受け取りの為、出かけてゆっくり温泉にはいる事が出来ませんでした。

明日の朝は4時30分に起きて鹿児島空港まで車で2時間かけて行き、徳之島行きの飛行機に乗るので、夕食が終わったら二次会にも参加せず、寝る事にしました。

武田英昭

「どんまい どんまい」

他の月の「どんまい どんまい」を見逃した方は金物ショップタケダのサイトからぜひ御覧下さい。

失敗した時、がっかりした時、つらい思いをした時、落ち込まず再チャレンジ出来る様にとの思いで、あなたと私の心のかけ橋レターを送ります。

毎月1回発行 発行編集責任者 武田英昭 (株)タケダ 山形県山形市あかねヶ丘 3-18-1 電話:023-644-5633 FAX:023-644-5663

金物ショップタケダ: <http://www.ks-takeda.biz/>

徳之島の金澤さんに来て 来ました！！



私が中学校の時、全校委員長に立候補した時に体育館の壇上で応援演説をしてくれた金澤君が、性転換した後に、パーキンソン病になって、徳之島の老人ホームにいるそうなので、何とか会って励ましてあげたいと思っていました。鹿児島空港から1時間程で徳之島空港に着き、そこから又、レンタカーを借りて40分程して、ようやく金澤さんがいる老人ホームに着きました。



玄関で金澤さんが待っていてくれました。50年ぶり位の再会だったので、しっかり握手を交わして、金澤さんの部屋に向いました。金澤さんはパーキンソン病なので、車椅子に乗らずに、ささえにして押しながら廊下を進みました。

部屋に着いたら、お互いの今の話しや今までの人生の話しをしました。

話をしている時、金澤さんは車椅子に腰かけている事すら、かなり辛そうで、ベッドに横になりたいとの事で、私が足を持ち上げるのを手伝ったりしながらやっと、ベッドに横になりました。金澤さんは「武田君、介護に来たみたいだね」とさびしそうでした。

金澤さんは「病状がどんどん悪くなっていくのをただじっと待っているだけで、自分の生きる存在の意味がない」と言いました。

私はそんな金澤さんに「**パーキンソン病になったのは自分に与えられた試練だと思うよ。生まれた時からパーキンソン病じゃないので、自分の生き方がパーキンソン病になる原因を作ってしまったんだと思うよ。自分で原因を作ってしまったんだから、今度は自分で治す生き方をしないとだめだよ。そうして治らないといわれているパーキンソン病を治して、同じ病気で苦しんでいる人達に希望と勇気を与えられるようになることが、これからの金澤さんの生き方じゃないかな。これからの生きる存在はそこにあると思うよ。**

なあ、だから自分のこれからの人生に希望を持っていかなきゃ駄目だよ。頑張れ。そしてこれから治す為にこんな事を始めたとか、こんな事が出来る様になったよと俺に報告してくなきゃ駄目だよ。必ずだよ。」と励ましながら抱き合いました。

そうしたら、今まで腰かける事も出来なかったのに、目を大きく見開いて「わかった。頑張る。」と言ってベッドから立ち上がり、車椅子も何も使わないで必死で玄関まで歩いて見送りしてくれました。私は金澤さんの体調がこんなにも変われるものかと、ただただ驚くばかりでした。

徳之島まで来たかいがあったと胸が熱くなるようでした。 武田英昭

“どんまい どんま〜い”を読んでいかがだったでしょうか。「あなた」の感想をお聞かせ下さい。
電話 023-644-5633 FAX 023-644-5663 武田英昭までお願いします。
㈱テラ陶板浴タケダのホームページが出来ました。料金改定してフリーパスもスタートします。
㈱テラ陶板浴タケダ <http://tera-takeda.com> こちらも見て下さい。

